

現代ビジネス学部
SUZUKI Yasuna
PROFILE
<b>職名</b> 現代ビジネス学部 現代マネジメント学科助教
<b>学歴</b> 国士舘大学大学院スポーツ システム研究科救急システム コース修士課程修了 (2008)
<b>学位</b> 修士(体育科学)(国士舘大 学、2008)
<b>所属学会</b> 臨床救急医学会
<b>専門分野</b> 救急救命学

# 鈴木 靖奈

すずき やすな

研究課題1 ●救急救命士による確実かつ安全な気管挿管に関する検討

研究課題2 ●心肺蘇生法の普及

## 業 績

### 【著書】

『ガイドライン2005対応薬剤投与認定試験対策問題集 救急救命士国家試験対応』/医学映像教育センター、2006年12月、共著。

『救急救命士国試対策 必修ポイントテキスト』/荘道社、2006年12月、共著。

### 【論文】

「救急救命士の資質向上に関する研究事業」/『平成18年度総括研究報告書』、共著（研究協力）。

「救急救命士に対する効果的な気管挿管教育とマルチメディア教材の開発に関する研究」/総括研究報告。

「救急救命士に対する気管挿管・薬剤投与等標準化教育における視聴覚教材の効果」/分担研究報告。

「救急教育指導者養成（地域MC医師）と救急救命士指導者養成講習会のありかた」/分担研究報告。

### 【国内学会発表】

「救急救命士が行う確実な気管挿管法に関する検討」/第11回臨床救急医学会総会・学術集会、2008年6月、共同。

「気管挿管困難症例における気管挿管法の検討」/第11回臨床救急医学会総会・学術集会、2008年6月、共同。

「エアウェイスコープ®を用いた気管挿管の実施について」/日本緊急医学会総会、2006年10月30日。

「エアウェイスコープ®（AWS）の安全性の検討について—ERにおける使用経験—」/関東地方会、2007年2月3日。

「エアウェイスコープ®（AWS）の安全性の検討について—ERにおける使用経験—」/臨床救急医学会総会、2007年5月17日。

「気管挿管時の気管挿管困難症例（ディフィカルトエアウェイ）の対処法の検討」/日本救急医学会総会、2007年10月16日。

### 【その他】

＜教材作成＞『救急救命レビューノート』/文光堂、2008年2月、共著。

＜教材作成＞『解いて学べる 救急救命士国家試験状況設定問題集Ⅰ 内因性症候編』/へるす出版、2010年11月、共著。

＜教材作成＞『解いて学べる 救急救命士国家試験状況設定問題集Ⅱ 外傷・外因性病態編』/へるす出版、2010年11月、共著。

＜地域振興＞「地域・消防・大学三位一体を目指して」/大学地域連携モデル創造支援事業（平成21年度）

＜地域振興＞「地域から発信できること～地域の防災への参加～」/大学地域連携モデル創造支援事業（平成22年度）

＜地域振興＞かけがえのない命を守るため さらなる救命率向上を目指して/公益社団法人JR西日本あんしん社会財団 活動助成